(19) 世界知的所有権機関 国際事務局



(43) 国際公開日 2005年1月27日(27.01.2005)

PCT

(10) 国際公開番号 WO 2005/007943 A1

(51) 国際特許分類7:

C30B 29/12, 15/08, 15/10

(21) 国際出願番号:

PCT/JP2004/010312

(22) 国際出願日:

2004年7月20日(20.07.2004)

(25) 国際出願の言語:

日本語

(26) 国際公開の言語:

日本語

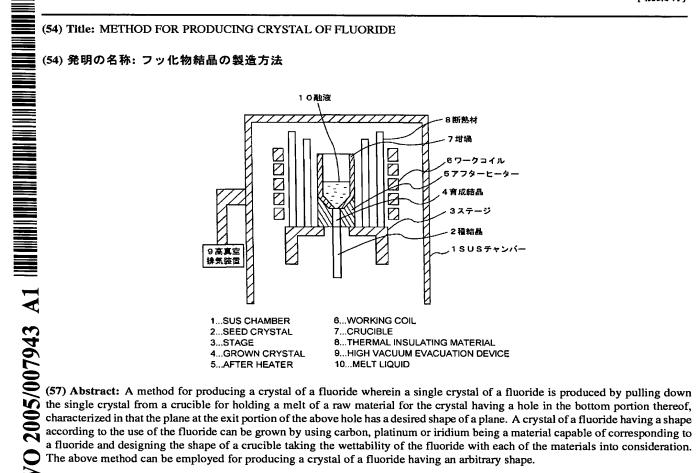
(30) 優先権データ:

特願2003-276347 2003年7月17日(17.07.2003)

(71) 出願人(米国を除く全ての指定国について): ステラ ケミファ株式会社 (STELLA CHEMIFA CORPORA-TION) [JP/JP]; 〒5410047 大阪府大阪市中央区淡路町 3 T目 6番3号 NMプラザ御堂筋 Osaka (JP). 株式会 社福田結晶技術研究所 (FUKUDA CRYSTAL LABO-RATORY) [JP/JP]; 〒9893204 宮城県仙台市青葉区南 吉成六丁目6番地の3 Miyagi (JP).

- (72) 発明者; および
- (75) 発明者/出願人 (米国についてのみ): 里永 知彦 (SATONAGA, Tomohiko) [JP/JP]; 〒5950075 大阪府泉 大津市臨海町1丁目41番地ステラケミファ株式 会社内 Osaka (JP). 菊山 裕久 (KIKUYAMA, Hirohisa) [JP/JP]; 〒5950075 大阪府泉大津市臨海町1丁目 4 1番地ステラケミファ株式会社内 Osaka (JP). 福田 承生 (FUKUDA, Tsuguo) [JP/JP]; 〒9893204 宮城県仙 台市青葉区南吉成六丁目6番地の3株式会社福田 結晶技術研究所内 Miyagi (JP).
- (74) 代理人: 福森 久夫 (FUKUMORI, Hisao); 〒1020074 東 京都千代田区九段南4-5-11富士ビル2F Tokyo (JP).
- (81) 指定国(表示のない限り、全ての種類の国内保護が 可能): AE, AG, AL, AM, AT, AU, AZ, BA, BB, BG, BR, BW, BY, BZ, CA, CH, CN, CO, CR, CU, CZ, DE, DK, DM, DZ, EC, EE, EG, ES, FI, GB, GD, GE, GH, GM, HR, HU, ID, IL, IN, IS, JP, KE, KG, KP, KR, KZ, LC, LK, LR, LS, LT, LU, LV, MA, MD, MG, MK, MN, MW, MX, MZ, NA,

/続葉有/



The above method can be employed for producing a crystal of a fluoride having an arbitrary shape.

[続葉有]

NI, NO, NZ, OM, PG, PH, PL, PT, RO, RU, SC, SD, SE, SG, SK, SL, SY, TJ, TM, TN, TR, TT, TZ, UA, UG, US, UZ, VC, VN, YU, ZA, ZM, ZW.

(84) 指定国(表示のない限り、全ての種類の広域保護が可能): ARIPO (BW, GH, GM, KE, LS, MW, MZ, NA, SD, SL, SZ, TZ, UG, ZM, ZW), ユーラシア (AM, AZ, BY, KG, KZ, MD, RU, TJ, TM), ヨーロッパ (AT, BE, BG, CH, CY, CZ, DE, DK, EE, ES, FI, FR, GB, GR, HU, IE, IT, LU, MC, NL, PL, PT, RO, SE, SI, SK, TR), OAPI (BF,

BJ, CF, CG, CI, CM, GA, GN, GQ, GW, ML, MR, NE, SN, TD, TG).

添付公開書類: 一 国際調査報告書

2文字コード及び他の略語については、定期発行される 各PCTガゼットの巻頭に掲載されている「コードと略語 のガイダンスノート」を参照。

(57) 要約:

本発明は、任意の形状のフッ化物結晶を製造することが可能なフッ化物結晶の製造方法を提供することを目的とする。

本発明は、フッ化物原料の融液を収容する底部に孔を有する坩堝から単結晶を引き下げることによりフッ化物単結晶を製造するフッ化物結晶の製造方法において、前記孔の出口部における面を所望する任意の面形状にして単結晶の引下げを行うことを特徴とするフッ化物結晶の製造方法である。

フッ化物に対応できる坩堝材料のカーボン、白金、イリジウムを使用し、それぞれのフッ化物との濡れ性を考慮した坩堝の形状を設計することにより、目的に応じた形状のフッ化物結晶を育成できる。